

練馬区立 光が丘四季の香小学校 教育目標

自ら考える子

思いやりのある子

たくましい子

児童の実態

- 素直に人の話を聞く力がある。
- 外で元気に遊ぶことができる。
- 自然や科学的な事象に興味をもつ児童が多いが、実体験が少ない。
- 発想力は豊かであるが、活動の見通しをもつことに課題がある。
- 話し合うことは好きだが、自分の考えに自信がもてない児童がいる。

政策

- 学習指導要領
小学校生活科・理科の教科目標
- 東京都・練馬区教育委員会の基本方針

地域の実態

- 光が丘公園を中心とした緑豊かな自然環境
- たくさん的高層マンションに囲まれた立地

社会的背景

- 知識基盤社会
- 情報化社会

自ら考え 表現する力の育成

～学び合い 高め合う 問題解決の活動を通して（生活科・理科）～

研究仮説

生活科や理科における問題解決の活動を通して、自ら考えたことを表現し、話し合いや伝え合いといった学び合いにより他者の考えを知ることや、自分の考えをふり返ることで、自ら考え、表現する力を育てることができるだろう。

めざす児童像

自分の考えをもつ子

低学年分科会

- 活動の楽しさを味わう中で、気付いたことを自分なりに表現できる子
- 友達とのかかわりを通して、工夫したり、楽しんだりする子

意欲的に相手に伝えようとする子

中学年分科会

- 自分の考えをもち、自分なりに表現する子
- 自分の考えと相手の考えを比べて、自分の考えを見直す子

自分の考えや気づきを振り返る子＝高め合える子

高学年分科会

- 筋道を立てて考え、相手に伝えるように工夫して表現する子
- 相手の考えを理解し、自分の考えを高めようとする子

研究主題にせまるための工夫

自ら考えることができるための工夫

自ら表現するための工夫

学び合い高め合うための工夫

生活科

- 児童の思いや願いを生かした活動計画
- 児童の気づきを引き出す支援

- 自分の思いや願い、気づきを素直に表現できる「生活科カード」の活用
- 対象への思いを高める工夫

- 同じ思いや願いをもった友達とのグループ活動
- 気づきの質の高まりへの称賛、共有化

理科

- 前時までの学習が分かるパネル提示
- 魅力ある事象提示の工夫

- 「理科ノート」の書き方・まとめ方の活用
- 観察・実験と言語活動の区別を明確化

- 「学び合う」視点の明確化
- 観察・実験結果の共有化